

## 学長のコラム

### Keep Up. Heat Up. Start Up

今年の杏祭のテーマは、これまでの杏祭の伝統を守り (Keep Up)、盛り上げ (Heat Up)、新しいアリーナで新たな学園祭を始める (Start Up) という思いが込められている。そして、Keep, Heat, Start, Up の頭文字は、KHSU となり、Kumamoto Health Science University の略称になる・・・と 松成謙介学友会会長と江藤真向実行委員長が説明してくれた。相当考え抜いた優れたテーマ設定である。さて、前夜祭は少し覗くだけで山鹿先生の演奏は聞き逃したが、本祭の日は秋晴れに恵まれた。アリーナ西側の広場の模擬店の準備もあって、アリーナでの開会式には参加者が少なかったが、子供たちの西里太鼓が盛り上げてくれた。その後、学外の会合を済まして大学に戻ったのが 13 時過ぎ。空腹を満たすのに、模擬店を見て回る。申先生の韓国料理 (ヤンニョムチキン) は、「長い行列ができた後売り切れ」とのご本人のお話を聴くのみで、残念ながら口にできなかった。代わりに、揚げたこ焼き、から揚げ、Rideto のさつまいもドーナツなどを食したが、うっかりして、ステージのお笑いライブを見損じてしまった。ゲストタレントの車を見送るのに、かなりの人だかりができていたので、相当面白かったようで悔やまれた。その後、2 号館の文化展を見て歩いた。基礎セミナーのポスター展示を見た後、BLS の部屋で心臓マッサージと AED の実習を受けた。1 年生が説明してくれたが、なかなか要を得ていたと思う。助産別科野先生が指導されている Healing Herb のアロマクラフトワークショップも女性層に人気があり賑わっていた。その後、アリーナに戻り、しばらくステージ企画を楽しんだが、個人出場バンドに、共通教育の竹永和典先生がベースギター (医学検査 4 年生) 女性ドラマー (看護 2 年生) と組んだビートルズバンド、PT の鍋木誠先生と松原誠仁先生が率いる沖縄バンドが楽しませてくれた。先生方の器用さと才能に感心させられた。恒例の仮装コンテストと花火も見なかったのであるが、私用のため、大学を後にした。みんなで力を合わせての杏祭の開催であるので、今後、もう少し学内外の参加者が多くなることを期待したい。いずれにしても、学友会会員、実行委員、支援・協力いただいた教職員の皆様の投入エネルギーは相当のものであり、心から感謝したい。



## 10 月・11 月・12 月の主な行事予定

|          |  |
|----------|--|
| 10/31(水) | 医学検査学科 臨地実習認定式   |
| 11/3(土)  | 学部リハ社会人入試、助産別科推薦入試<br>大学院推薦選抜・社会人選抜 (I 期) 入試<br>フードパルフェスタ (～4 日)<br>ふれあいフェスタ in ほくぶ (～4 日) |
| 11/10(土) | 指定校推薦入試、一般推薦入試   |
| 11/11(日) | 井芹川大清掃   |
| 11/20(火) | 教授会  |
| 11/21(水) | 定期健康診断   |
| 11/23(金) | 西里校区グラウンドゴルフ大会   |
| 11/26(月) | 防災訓練 11:40～12:10   |
| 11/27(火) | 大学運営協議会・教育改革推進会議・教員人事委員会   |
| 11/28(水) | 银杏学園 理事会   |
| 12/1(土)  | 助産別科一般入試、リハ (ST) 実習指導者会議   |
| 12/9(日)  | チャレンジ熊本大・一般入試対策講座  |
| 12/18(火) | 教授会  |
| 12/21(金) | 学園忘年会 ホテル日航熊本  |
| 12/25(火) | 大学運営協議会・教育改革推進会議・教員人事委員会   |
| 12/26(水) | 授業終了   |
| 12/27(木) | 仕事納め式 11:00～※勤務時間は、8:30～12:00  |

※インフルエンザ接種予定日 (教職員) 11/1 (木)、11/16 (金)

## 第 44 回熊本県私立大学協会親善ボウリング大会

9 月 22 日 (土)、毎年恒例の私大協ボウリング大会に参加しました。結果は、9 校中 4 位と昨年の 7 位からの大躍進を遂げました。3 位入賞校との差はたった 2 ピンと僅差でした。大会後の懇親会は、終始和気あいあいとした雰囲気、他校の教職員の皆様との親睦を深める場となりました。表彰式では、本学参加者 7 名中 2 名が飛び賞であるラッキーセブン賞 (個人成績 7 位) と当日賞 (個人成績 22 位) を、また昨年に引き続き 1 名が BB 賞の表彰を受けました。来年は団体優勝を目指して精進します。(文責：総務課)



## ローソン熊本保健科学大学店オープン!

以前より本学学生や教職員から強く要望されていたのが「コンビニ」と「ATM」でした。このたび、コンビニ Lawson の誘致がかない、ATM に加え、様々な商品や充実したサービスを提供できることとなりました。9 月 25 日にはオープニングセレモニーとして学長等の挨拶に続いて、学友会会長等がテープカットを行い、無事開店を迎えることができました。開店を待ちわびた学生は、早速開店セール対象品や飲料などを買い求めていました。(文責：経営戦略課)



## 平成 30 年度「職場内研修」

昨年度に引き続き、事務部門において半年間の新入職員職場内研修を実施しました。この研修は、月 2 回のペースで管理職等が担当し、9 月 26 日には齊藤法人局長による研修のまとめが行われ、合計 12 回の研修が終了しました。7 名の指定職員の他、希望する職員も参加し、グループワークや発表等を通して熊保大の職員としての意識が高まっていたようです。(文責:事務局長河瀬晴夫)



## 看護学科 臨地実習合同研修会

臨地実習におけるよりよい指導のあり方や指導力、教育力の向上などを目的に、例年行なっている実習施設の指導者と本学教員との合同研修会を 9 月 15 日(土)に開催しました。今年は「いちばんやさしい教える技術」をテーマに、早稲田大学人間科学学術院の向後千春教授を講師にお迎えし、講義やグループワーク、けん玉を使つての演習など、にぎやかで活気のある研修会でした。実習施設からは 86 名、本学からは 49 名の参加がありました。

午前中のみ 3 時間の研修でしたが、「楽しく学べた」「とても勉強になった」「さっそく指導に活かしていきたい」など、

研修会に対する満足度は非常に高く、1 日や年に数回行なって欲しいなどの意見も聞かれました。(文責:看護学科 教授 羽田野花美)



## 済生会熊本病院と連携協定を締結

平成 30 年 9 月 27 日(木)、本学は、教育研究等の充実と、優秀な医療従事者を育成し熊本の医療のレベルアップに寄与することを目的として、済生会熊本病院と連携協定を締結しました。

連携事項は、(1) 学生の実習施設に関すること、(2) 「臨床教授」等の制度に関すること、(3) 学生の就職に関すること、(4) 大学院及び認定看護師課程の進学に関すること、(5) 授業及び講演などの講師派遣、(6) 学術又は教育の課題に関する職員の共同研究等、(7) 職員の研修等に関する交流等、(8) 広報活動支援に関することなどです。

連携協定を交わすことにより、済生会熊本病院との友好関係を今後も長く維持発展させていくと共に、連携に関する事項の具体化を円滑に進めるために、連携推進会議を設置して連携事項の詳細を今後協議していく予定です。

(文責:経営戦略課)



## リハビリテーション学科 合同就職説明会

平成 30 年 9 月 21 日(金)新アリーナにてリハビリテーション学科の合同就職説明会を開催いたしました。この主たる目的は、施設情報を把握するとともに、自分の職業観を再確認し、進路決定の一助とするものです。

当日は 78 施設(県内 34 施設、県外 44 施設)の医療施設の皆さまにお集まりいただき、各施設の業務内容や教育体制、採用情報などについてご説明いただきました。4 年生はこれから就職活動が本格的に開始いたします。自分たちの納得のいく就職活動ができることを期待しています。(文責:就職支援課)



## 私の秘話ヒストリー

今回は看護学科の稗田 君子 准教授に投稿していただきました。

「あなたの趣味は」と聞かれると、月並みだが「読書です」と答える。特に歴史小説が好きで、教科書に登場するような人物を描いた小説を読むことが多い。いつのまにか小説の中に引きこまれ、身近でそのシーンを眺めている錯覚を覚える。特に坂本竜馬を題材にした司馬遼太郎の「竜馬がゆく」はおすすめの本である。

以前高校生の女の子がタイムマシンで戦国に行き、足軽になって戦い、最終的に殿様と結婚するというテレビ番組(フィクション)をみた。もしもタイムマシンで行けるとしたら、迷いなく幕末に行き、坂本竜馬に会ってみたい。そうすると竜馬の妻は「おりょう」ではなく「おきみ」になったかもしれない。

錯覚しながら読んでいるせいか、通勤(JR)の途中でヘマをすることがある。熊本駅と西里駅の往復なのに、「植木です」「にしくまもとです」「川尻です」のアナウンスを聞く。現実に戻り、反対側のホームに足軽なりに疾走している。